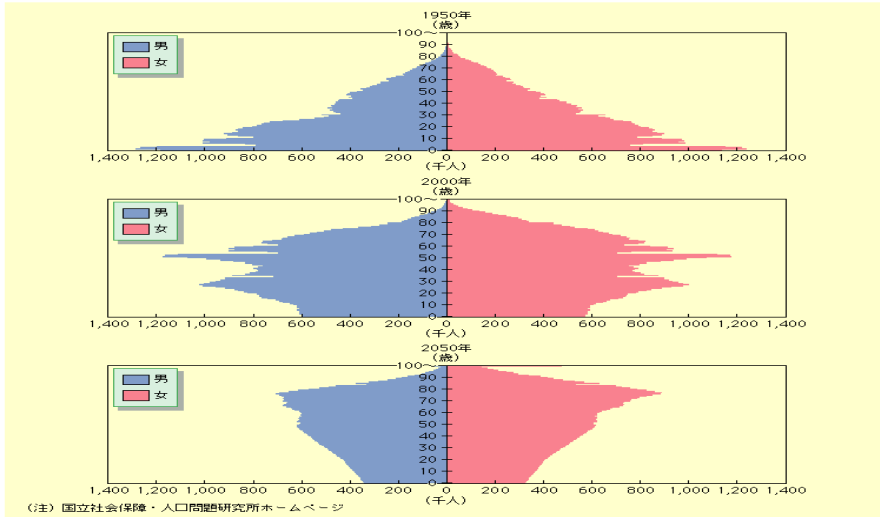


地域学習コミュニティ “みえのわ”

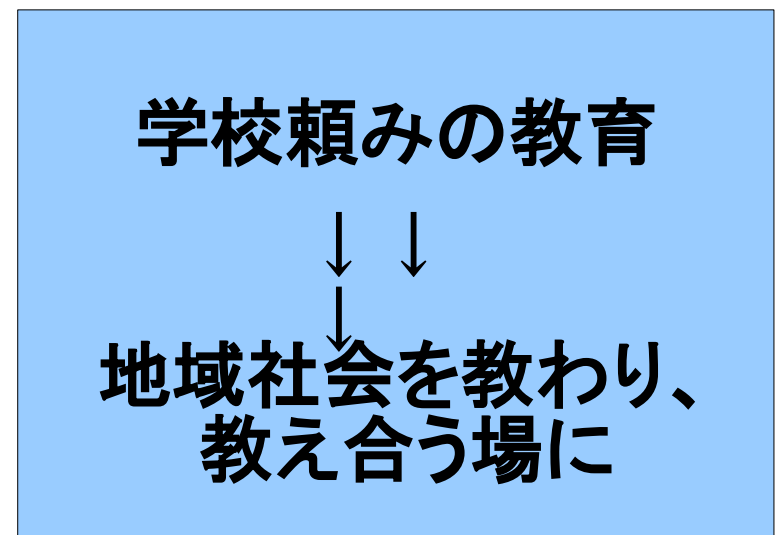
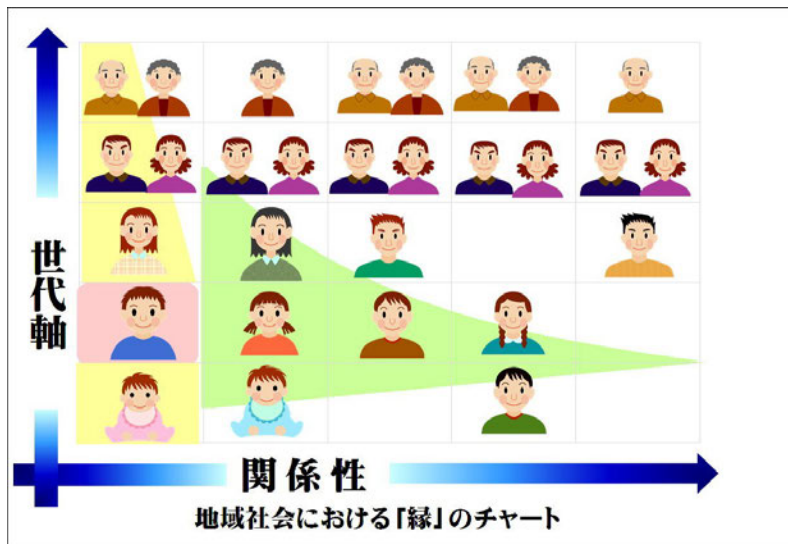
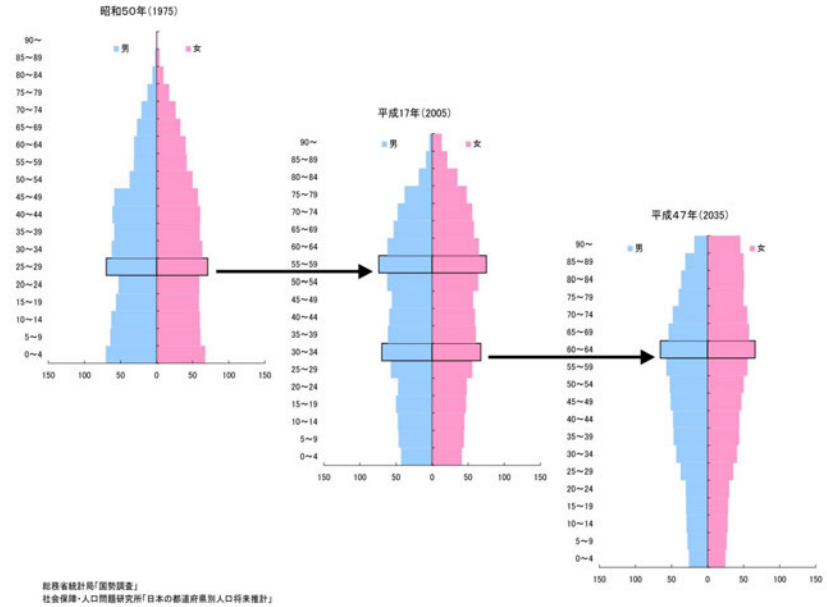
西口 将平

● 問題提起①

◆ 進む少子高齢化と無縁社会

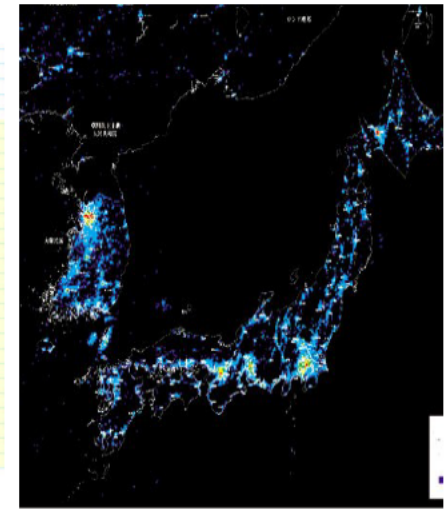
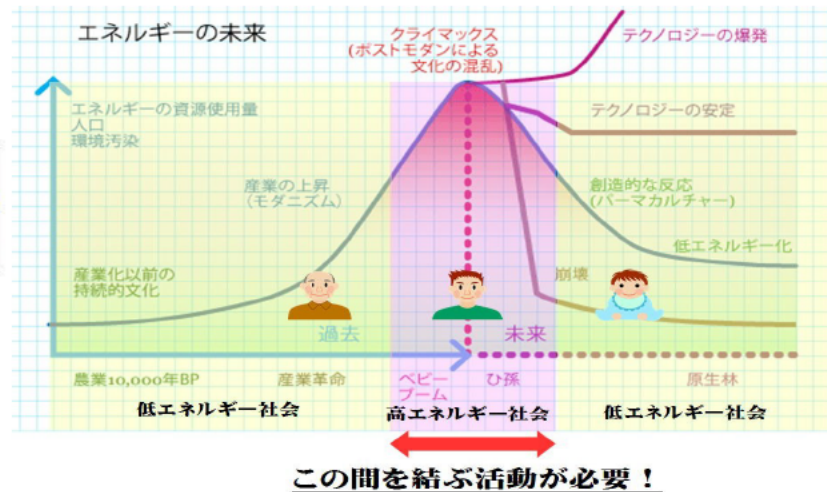
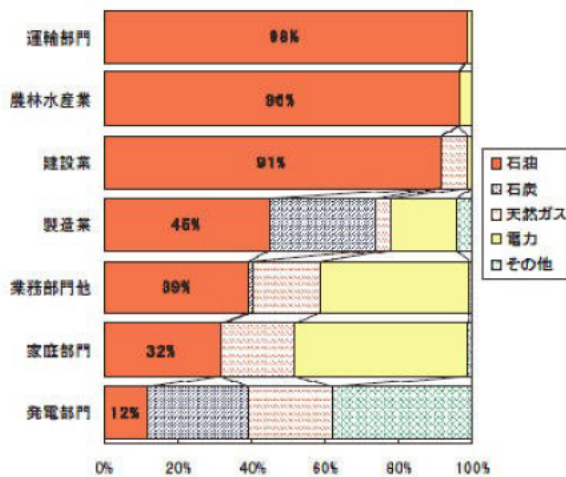
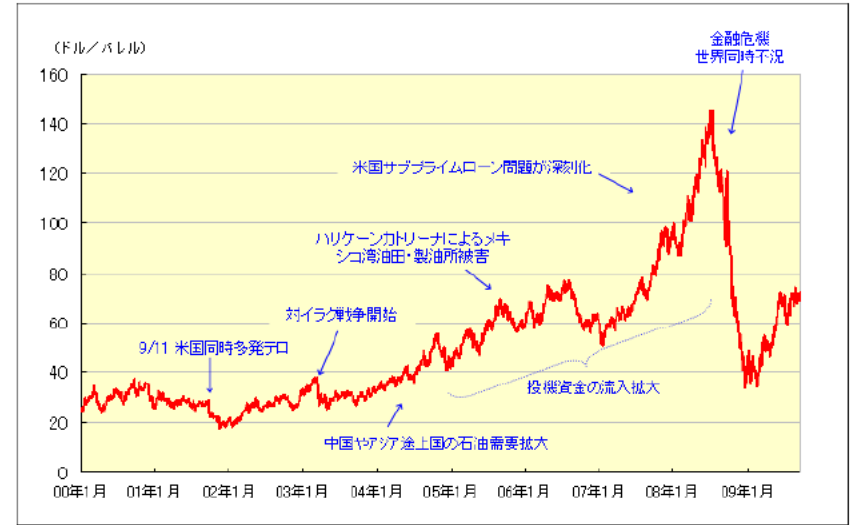
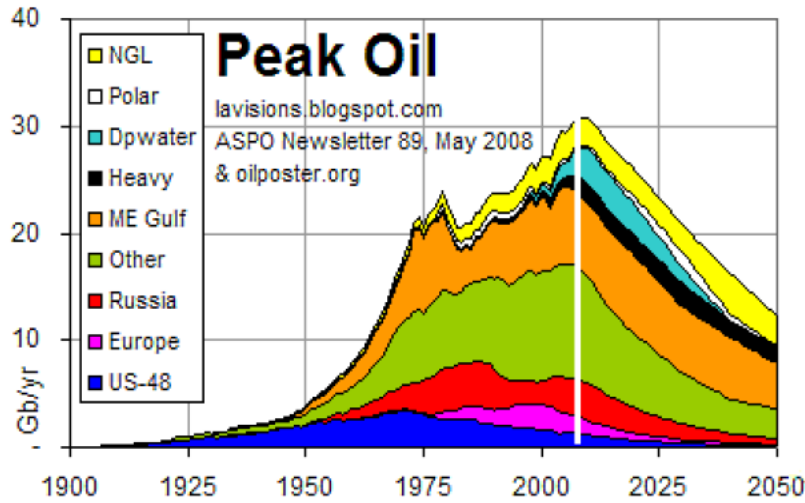


三重県の人ロピラミッドの推移と将来推計



● 問題提起②

◆ ピークオイル



● 事業内容

◆ 事業概要

「みえのわ」とは、地域の学びのプラットフォームです。一般の地域の人々が、地域の人に教室や座談会を開き、教え、教わりあうことにより、学びやつながりを得ると共に、時代の流れと共に忘れられてきた「地域の中の教育」を再生させ、地域活性化に繋げようというプロジェクトです。

◆ 事業目的

- ・地域コミュニティの再生。
- ・多様な技術や知的財産の体系化、保存、伝承。
- ・低エネルギー社会に向けての持続可能な社会作り。また、そのモデルケースの確立
- ・高齢者の生きがいある社会へ
- ・自分達で考えていける社会へ

◆ 特色

- ・地域に住む、何の資格も無い様な普通の「ご近所さん」が先生に。
- ・月2回、交流を目的とした無料カリキュラムを実施
- ・低エネルギー生活を視座に置いたカリキュラムを中心に組む
- ・多様・多彩なワークショップ

●事業内容

◆ ビジネスモデル

○みえのわ教室事業

- ・地元(津市)の人を中心に取材・訪問し、授業のお願いを行う。ボランティアの予定。
- ・地元受講者の参加費は500円、中学生以下は無料。市外からの参加は1000円。
- ・場所は市内公共施設を中心に借りる。人数により規模も変更。
- ・授業は1～2時間を目安。内容によって時間帯は変更。
- ・授業内容も多種、多様であるが、特に地元文化、低エネルギーに特化したものを積極的に行っていく。
- ・授業は1度きりのものから数回開催するものまで多岐。長期は受け付けない。

○みえのわワークショップ事業

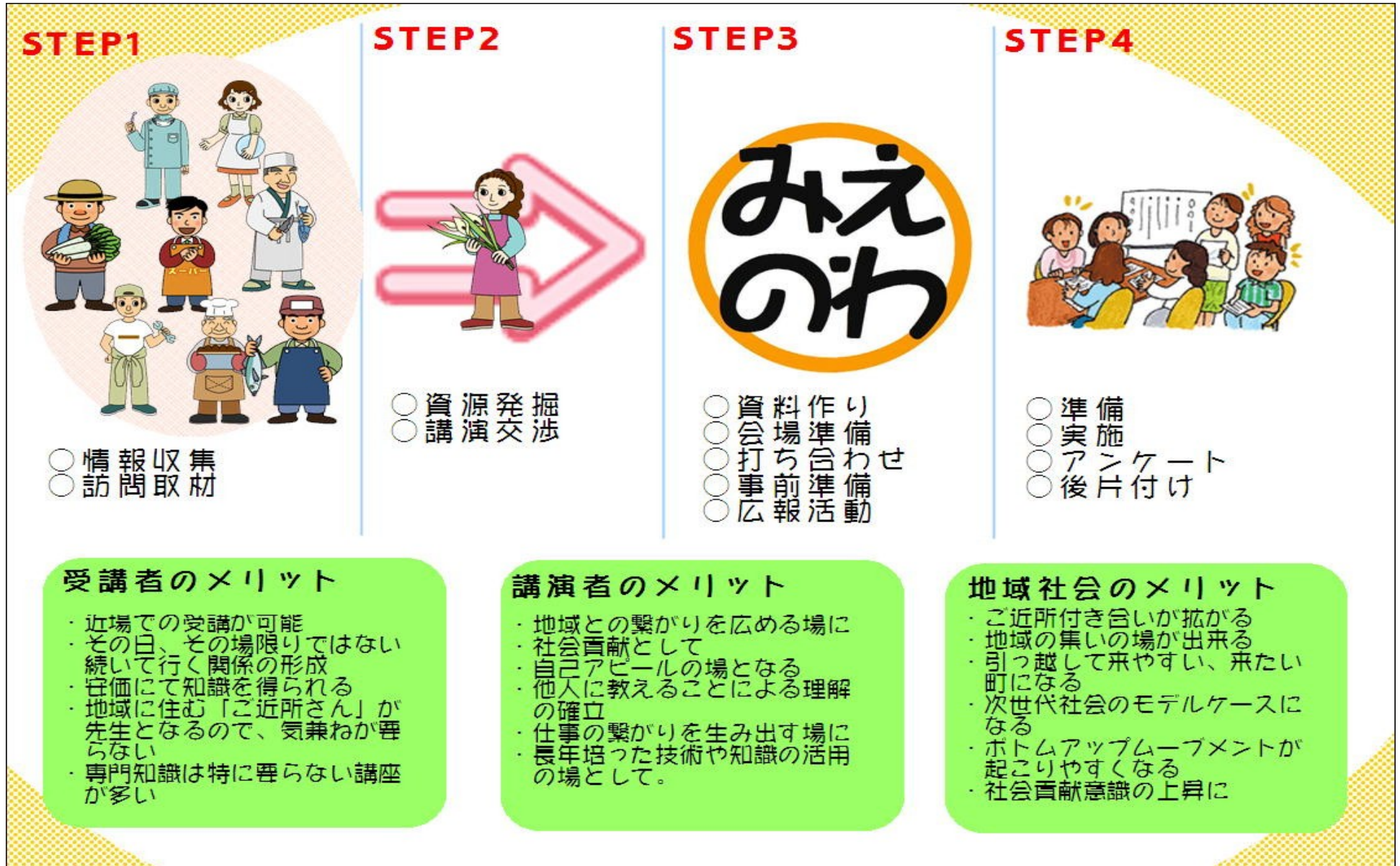
- ・地元(津市)の人を中心に取材・訪問し、ワークショップのお願いを行う。ボランティアの予定。
- ・材料代+参加費となる。地元受講者の参加費は500円、中学生以下は無料。市外からの参加は1000円。材料代はワークショップごとに異なるが、基本折半した金額となる。
- ・場所は市内公共施設を中心となるが、内容によっては、野外も含め自由にフィールドを換える。人数により規模も変更。
- ・授業は1～4時間を目安。内容によって時間帯は変更。
 - ・授業内容も多種、多様であるが、特に地元文化、低エネルギーに特化したものを積極的に行っていく。
- ・授業は1度きりのものから数回開催するものまで多岐。長期は受け付けない。

○井戸端会議

- ・月1回、参加費無料でおじいちゃん、おばあちゃんと話しをする機会を設けます。
- ・月1回、参加無料でお互いの気持ちをシェアする時間を設けます。

● 事業内容

◆ みえのわ教室・ワークショップ概要



● 事業内容

◆ みえのわ教室・ワークショップ概要

○ 授業内容

- ・ 教えて！お隣さんのお弁当
- ・ おとなりさんのエコ取り組み！
- ・ 漁師体験！
- ・ おじいちゃんと釣り体験
- ・ 手紙の書き方を学ぼう！
- ・ おばあちゃんの畑講座
- ・ 魚の目利き・さばき方教室
- ・ 地魚のおいしい食べ方実習
- ・ 昔の暮らし実践塾
- ・ お味噌を作ろう！
- ・ 元受験生に聞く！
- ・ 母は語る～子育てをしてきた母達～
- ・ わたしの健康法
- ・ 地引き網を体験しよう！
- ・ おとなりさんの節約テクニク！
- ・ 今更聞けない冠婚葬祭
- ・ 犬小屋を作ってあげよう！
- ・ 犬を飼う～ウチのわんこ～
- ・ しめ縄作り教室
- ・ 藪練を作ろう！！

・・・などなど

取り組みやすく、馴染みやすい教室、ワークショップを企画。
知識の吸収も大事であるが、「学びあえる」環境づくりを大切にする。

● 事業内容

◆ 事業目標値

	地元受講 平均	外来受講 平均	クラス数	収入 (千円)	支出 (千円)	収支 (千円)
初年度	10	1	70	420	200	220
2年目	20	5	100	1500	200	1330
3年目	25	10	150	3375	1000	2375
5年目	30	10	200	5000	3000	4000
10年目	30	10	500	12500	6500	6000